

令和元年
5月20日
No.23
Spring



所沢の“今”が2分でわかる！

ところざわ通信

Tokorozawa News



01 とことこタワーまつり

5月12日(日) 中心市街地



中心市街地に立ち並ぶ各タワービル前などを会場に、若手ミュージシャンやダンスのステージ、模擬店などが盛りだくさんのとことこタワーまつり。ノリノリなヒップホップやチアダンス、迫力満点なよさこいのパフォーマンスと、各会場が熱気に包まれました。ひときわ子どもたちが集まっているのは、トコロんと写真が撮れるコーナー。大人気のトコロんはよさこいにも参加し、会場を盛り上げていました。撮影：市民カメラマン・遠井洋子

02 3年連続で開催！大相撲所沢場所

5月7日(火) 市役所3階市長応接室



この夏も大相撲所沢場所の開催が決定！この日、主催者が所沢市長にあいさつに訪れました。日本相撲協会からは、所沢に相撲部屋がある二子山親方が来庁。「地元出身の北勝富士関もいますし、本場所と違い、リラックスした雰囲気でも力士の意外な一面が見られます。ぜひ見に来てください」と、市民に向けてコメントをいただきました。所沢での開催は3年連続。8月3日(土)は、市民体育館で大相撲の魅力に触れてみませんか。

03 寅が見守る境内で 多聞院の寅まつり

5月1日(祝) 多聞院(中富)



毎年この時期に約400株の大輪のボタンが見頃を迎える多聞院。こま犬ではなく「こま寅」がお出迎えしてくれる境内に足を一歩踏み入ると、色とりどりのボタンに包まれます。寅まつりが行われ、朝早くから多くの参拝客で賑わった令和初日のこの日。手のひらサイズの身代わり寅が並ぶ姿はなんともかわいらしく、あちこちでカメラのシャッターを切る音が聞こえてきました。

撮影：市民カメラマン・西山元博

04 親子収穫体験

4月28日(日) 三ヶ島地区茶農家



青空の下、20組の親子が、新茶の香りが漂う茶園で茶摘みを体験しました。摘み取る葉の位置や方法を教わると、真剣なまなざしで新芽を摘み取るお父さんやお母さん、低い位置の葉を一生懸命摘む子どもたち。おいしい淹れ方のコツとして「お湯の温度を低めにする」というポイントが紹介されると、意外にぬるめの温度に皆さんびっくり。用意された香り高い新茶を、さっそく味わっていました。
撮影：市民カメラマン・佐藤清一郎

05 今年もおいしい新茶ができました！ところざわ新茶まつり

4月28日(日) 航空公園駅前茶園・同駅前広場



できたての新茶を味わい・楽しむ「ところざわ新茶まつり」が今年も開催されました。駅前茶園では、茶娘とともに新芽を摘む多くの参加者で大賑わい。茶摘みのコツを教わったり、茶葉の豊かな香りを楽しんだりしていました。駅前広場に目を移すと、手もみ茶づくりを体験したり、茶の葉のてんぷらなどを味わったりする参加者の姿が。飲むだけではない狭山茶の魅力を感じる1日になりました。
撮影：市民カメラマン・浅見司郎

06 子ども写生大会

4月20日(土) 西武園ゆうえんち



昭和27年、所沢の美術の先生たちの熱意で始まった子ども写生大会。今年で68回目を迎え、親子三代にわたる参加者もいるイベントです。快晴に恵まれた今年も、2000人以上が参加。会場の西武園ゆうえんちでは、画板や絵の具セットを手に集まった大勢の家族連れや友達同士が、観覧車や季節の花々など、思い思いの題材を楽しそうに描いていました。
撮影：市民カメラマン・三平資郎

最新情報は
こちら



広報マスコット
ひばりちゃん

最新情報は
市ホームページ内
「ところざわ通信」を
ご覧ください。

所沢市広報課
フェイスブックも
チェック！



令和元年（2019年）5月20日発行号 【No.23】

発行 所沢市（毎月5日・20日発行）
〒359-8501 所沢市並木1-1-1

編集 広報課 ☎04-2998-9024
FAX 04-2994-0706

市HP <https://www.city.tokorozawa.saitama.jp/>